

<b>10028 体育実技 f バスケットボールA/B</b> Physical Education		1 年次～ A：前、B：後 1 単位	
担当者	加藤 敏弘	履修可能学科	E必
		関連資格	教職（E）
サブタイトル	バスケットボール		
授業内容 ・ ねらい	〔前期〕 バスケットボールのゲームの本質を理解し、楽しむ。ゲームの課題を解決するためにルールを工夫しながら、参加者全員が個々のレベルに応じてゲームを楽しむことができるように協力する。また、毎時間、基礎技術習得のためのドリルをウォーミングアップとして行う。  〔後期〕 バスケットボールの技術をさらに洗練させると同時に、チーム分けの段階から学生主体で行い、ゲームの運営を学ぶ。ゴールマン・ボールというオリジナルゲームなどを通して、チームワークを育むことによって、より高いレベルのゲームを楽しむ。さらに、さまざまな戦術を理解し、ゲームを観て楽しむための素養を身につける。		
授業計画	①オリエンテーション（バスケットボールの本質） ②試しのゲーム ③シューティングゲーム ④ドリブル3回以内ゲーム ⑤ボールつなぎゲーム ⑥ルーズボールゲーム ⑦手合わせゲーム ⑧ショット&リバウンドゲーム ⑨ルーズボールゲーム ⑩ハリバックゲーム ⑪オーバーナバーゲーム ⑫ゴールマンボール ⑬パッシングゲーム ⑭スクリーニングゲーム ⑮フルコートでの公式なゲーム  ①ピックアップゲーム ②ゴールマンボール ③ルールと審判法 ④～⑥チーム対抗戦 第1シリーズ ⑦～⑨チーム対抗戦 第2シリーズ ⑩～⑫ハーフコートゲーム ⑬～⑮チーム対抗戦 第3シリーズ		
教科書 参考書	教）日本バスケットボール協会編『バスケットボール指導教本』（大修館書店）		
評価方法	活動点（運動能力ではなく、活動全般にどのようにかかわっていたかを評価）、記録点（毎回の記録）、レポートを2：2：1の割合で評価する。		
事前準備学習 履修条件等	E科1年次指定クラス制、他学科は履修できない。 エネルギーがありあまっている人向き。バスケットボール シューズ及び短パン（冬季を除く）にて受講すること。通年で受講することが望ましい。		